

新潟市歴史博物館
博物館ニュース
vol.22

帆 檣成林

—はんしょうせいりん—

■「帆檣成林」とは？

帆柱が柱のように多く立つ様子を表した語。
人が多く出入りする活気ある「みなと」を
イメージしました。

■CONTENTS

**特集1 「新潟島は宝島!? 歴史的建造物の
魅力再発見！」の展開** P.2~3

特集2 “新潟美人”展によせて P.4

常設展示室から 低湿地に暮らす技術（ジオラマとロッカー展示） P.5

おすすめの1冊 イザベラ・バード紀行—「日本奥地紀行」の謎を読む— P.5

みなとびあ 研究notes 蒲原の揚水具 P.6

館長日記 「歴史に学ぶ」ことの難しさ P.7

収蔵資料紹介 沼垂浜懸積出入検分絵図 P.7

博物館を支えるモノ・もの テンバコ P.8



【たいけんのひろばプログラム】 楽しみながら、遊びながら、昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申し込み・対象・参加費
5月1日(日)～4日(水祝) 14:00～15:00	日光写真であそぼう	お日さまの力で面白い写真をつくろう！ (天候によっては中止になることもあります)	不要/無料
5月5日(水祝) 14:00～16:00	縄文コースターをつくろう	縄文などの文様をつけたオリジナルのコースターを粘土でつくって焼きます。	不要/無料
5月15日(日) 10:00～16:00	つながろうプロジェクト たいけんのひろばであそぼう！	凧づくりや、その他いろんなプログラムをおこないます。いろんなプログラムを楽しもう！	不要/無料
5月21日(土)・22日(日) 14:00～15:00	トンボ玉をつくろう	ガラスを溶かしてトンボ玉をつくりまます。	必要(5/13必着)/100円 小学生以上10名(各日)
5月29日(日) 14:00～15:00	ご先祖さまをさがせ！	常設展示室の中を探検して、展示室にいる人を探そう。 どこにいるのか、展示室の中をよく見てみよう。	不要/無料
6月5日(日) 14:00～15:30	“新潟美人”展関連プログラム 針穴カメラに写ってみよう	ピンホールカメラでポートレートを撮影してみよう。 “新潟美人”のように写れるかな？	必要(5/27必着)/100円 小中学生20名
6月11日(土)・12日(日) 14:00～15:30	ワラから絵手紙を作って描こう	ワラからハガキをつくって、絵手紙を書きましょう。 できた絵手紙は誰に出しましょうか？	必要(6/3必着)/100円 小学生以上15名(各日)
6月19日(日) 14:00～15:00	地名で遊ぼう！ インディアンポーカー	新潟のむかしの地名で勝負するカードゲームです。 身近な地名は出てくるかな？	不要/無料 小学生以上
7月3日(日) 14:00～15:00	布をおってみよう	かんたんな織り機をつくって、裂き織りのコースターをつくります。	必要(6/24必着)/無料 小学生以上20名
7月9日(土) 14:00～15:00	草花あそび	身近な草花を使った遊びや飾りをつくってあそぼう！	不要/無料

お申込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。ℳ切は必着です。プログラムは予定となっております。詳細は、当館までお問い合わせください。

みなとぴあからのお知らせ 6月20日(月)～27日(月)は館内くん蒸のため休館いたします。

現在
開催中
企画展

“新潟美人”展

近代のメディアの発達と、大衆化の過程で、「新潟美人」は、どのように描写されてきたのか。イメージ形成の歴史を約150点の資料でたどります。

【会期】2011年4月23日(土)～6月19日(日)

【観覧料】	個人	団体
一般	500円	400円
大学・高校生	300円	240円
中学・小学生	200円	160円

【休館日】
4月25日(月)、5月6日(金)、
9日(月)、16日(月)、
23日(月)、30日(月)、
6月6日(月)、13日(月)

※中学・小学生は土日祝日、無料
※企画展示観覧券で常設展示もご覧いただけます。

展示解説会

毎週日曜日 13:30～
申し込み不要(企画展観覧券が必要です)
時間までに企画展示室へお集まりください。

関連イベント

無声映画上映会—活動弁士語り

新潟市出身の女優 川田芳子の主演作品を2本上映します。(約90分)
【日時】5月29日(日) 14:00～

①『母』1929年作品
②『明け行く空』1929年作品
弁士：斎藤裕子(活動弁士)
会場：博物館本館2階
ミュージアムシアター
入場料：500円

申し込み：往復はがきに①氏名、②住所、③連絡先電話番号を記入して博物館「上映会」係まで
応募締切：5月20日(金)必着
定員：100名(※申込多数の場合は抽選します)

博物館
講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマを、毎月第4日曜日にお話しします。

時間：13:30～15:00 会場：本館2階セミナー室
申込み：当日受付、先着50人 資料代：100円

- 5月の講座：5月22日(日)
蒲原平野の織物生産と衣生活 講師：藍野 かおり
- 6月の講座：6月19日(日) ※6月のみ第3日曜日開催
堀直寄の時代と新潟—湊町と村の形成過程 講師：長谷川 伸
- 7月の講座：7月24日(日)
蒲原平野の用水慣行 講師：森 行人

次回
企画展

「発掘された日本列島2011」展

2010年に全国的に注目された遺跡の発掘成果を紹介します。あわせて新潟市内の主な遺跡も展示紹介します。

【会期】2011年8月9日(火)～9月11日(日)

【休館日】8月22日(月)、29日(月)、9月5日(月)

【観覧料】	個人	団体
一般	600円	480円
大学・高校生	400円	320円
中学・小学生	200円	160円

※中学・小学生は土日祝日、無料
※企画展示観覧券で常設展示もご覧いただけます。

博物館を支えるモノ・もの ◀ テンバコ ▶

みなとぴあの裏方の道具としてなくてはならないものの1つがテンバコというプラスチックコンテナです。この中に史料や博物館で使う諸々の道具などを入れて運搬したり、それらを収納・保管したりするのに使われます。特に展示会の始まる直前は、たくさんテンバコが収蔵庫から展示室へと運ばれます。

当館では縦・横の寸法を1つに統一したテンバコを用意しています。積み重ねることができて便利ですし、収納スペースも節約できます。ただし、テンバコの中に入るモノの高さは一律ではないので、4種の深さのテンバコを用いています。



編集 後記

このたびの東日本大震災で被害にあわれた皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。当館にお越しいただき、少しでも心安らぐことができると心掛けながらお待ちしております。

さて、「帆樫成林」22号はいかがでしたでしょうか。今年は例年に比べて桜の訪れが遅いようですが、現在当館では「新潟美人」展が開催されており、多くの人々の目をひいた彼女たちの美しさがみなとぴあに花を添えています。桜の季節は短いですが、企画展は6月19日まで行われていますので、ぜひ足をお運びください。(並木)

■ お問い合わせ・申込みは博物館まで・・・

新潟市歴史博物館みなとぴあ

住所：〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
TEL:025-225-6111 E-MAIL:museum@nchm.jp
休館日：毎週月曜日、祝日の翌日 開館時間：9:30～18:00

